

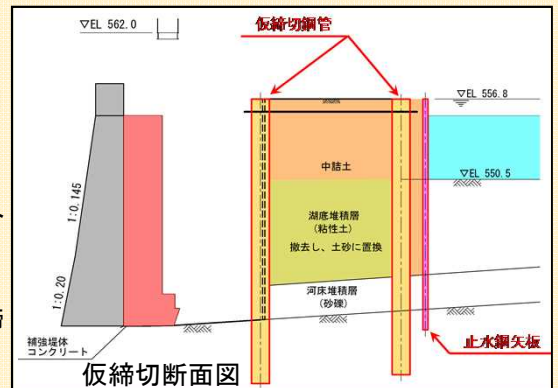
3. 仮締切工 鋼管圧入【ジャイロプレス工法】について

仮締切の鋼管圧入工法として、本工事では新技術の『ジャイロプレス工法』を採用しています。 $\phi 1400$ mmの鋼管を回転させ先端に取付けたビットで岩盤を削り鋼管を徐々に圧入します。この工法は県内で初の施工となります。

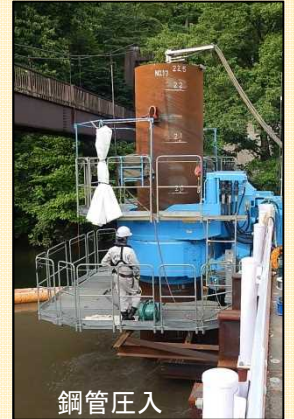


左図：
ジャイロパイラーという圧入機械により鋼管を回転させ、圧入します。

右図：
堰堤の腹付コンクリートを施工するため、上流に鋼管を2列打ちこみ、間に中詰土を投入して仮締切を構築します。



【施工手順】



① ジャイロパイラーは40t以上ある機械なので分解組立を行います。

② 鋼管を建て込みます。鋼管の長さは最大22.5mあるため、2分割で運搬し現場で溶接します。鋼管は1本11t以上の重さです。鋼管を建て込んだとき所定位置、鉛直度などを確認します。

③ 鋼管をつなぐ溶接をしています。

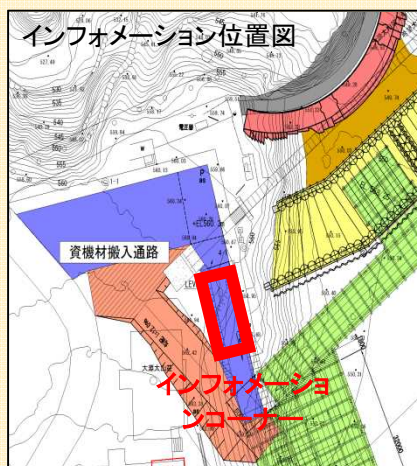
④ 鋼管が回転しながら徐々に岩盤に入っていきます。

4. インフォメーションコーナーを設置しました。

観光で訪れた皆様や地元の皆様にご理解を戴くために、希望大橋左岸部の一角に工事の紹介をするスペースを設けました。

大源太第1号砂防の歴史や補強工事の必要性、現在施工している工事の紹介を行っています。

多くの皆様が興味を示され、立ち寄って頂ければ幸いです。



インフォメーションコーナーは常設展示となっています。



工事に関してご理解いただくため、工事見学会も実施しています。ご希望の方は下記問い合わせ先にお申込ください。

湯沢砂防事務所のホームページから大源太川第1号砂防堰堤補強工事の最新情報をご覧頂けます。アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/>」です。

工事に関するお問い合わせ

国土交通省湯沢砂防事務所（建設監督官）

TEL 025(784)2254

佐藤工業(株)大源太砂防堰堤作業所

TEL 025(775)7948